

このところ世の中が少しギスギスしているように感じませんか？みんなが気持ちよく暮らすためにマナーやルールを守るのは大事なことです、ちょっとしたミスや行き違いは誰しもあること。ささいなことに目くらまらを立てるより「おたがいさま」と「おかげさま」で人にも自分にも寛大でありたいと思うこの頃です。

痛快! えだまめ君

画:ほりひろみ



知っとこ!「税務のママ知識」

【平成28年度の国の税収はどれくらい?】

平成28年度政府予算案の一般会計総額は、96.7兆円と過去最大になりました。今回は「経済再生と財政健全化の両立」がポイントで、具体的には「一億総活躍社会の実現」「持続可能な社会保障制度の確立」「事前防災・減災対策の充実や老朽化対策など国土強靱化の推進」「教育の質向上や科学技術の基盤強化」などが挙げられています。一般会計の歳出内訳は、社会保障関係費が31.9兆円で最も多く全体の約33%を占めています。一方、これを支える歳入は税収と公債金でまかなわれます。バブル景気の発端といわれるプラザ合意は1985年(昭和60年)でした。その昭和60年度の税収は38.2兆円で、バブル景気で一番高かった平成2年度は60.1兆円でした。そして今年度は、消費税率が8%になったことや企業業績の向上などにより、57.6兆円の税収が見込まれています。

国の税収には、法人税・所得税・相続税・贈与税・印紙税・消費税・酒税・たばこ税などさまざまありますが、そのうち最も税収が多いのは所得税で今年度は17.9兆円が見込まれています。その他では消費税が17.1兆円、法人税が12.2兆円で、これら3つの税が税収のほとんどを占めます。社会保障の負担などで公債金の残高が増える日本ですが、その残高を増やさないためにも経済再生が進み財政が健全化されることを願いたいですね。



今月のあなたの運勢

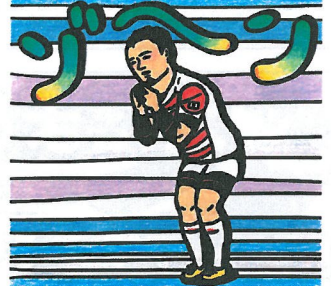
鑑定: 妙慎

A型	B型	O型	AB型
安定した運勢でスムーズに物事が運びます。特に何事も早めに片付けるよう取り組むことでさらに吉運アップ!	積極的に活動したくなる運勢ですが単独行動を慎み、周囲との和を心掛けると予想以上の成果が期待できます。	何かと空回りが多くて不安定な月。今は焦らず、できることを確実にこなしていくことが開運につながります。	対人運が吉の今月は、人との交流にツキがあります。大勢が集まる場所に顔を出すと思わぬ情報が得られます。

365日が楽しくてたまらない!『商売のヒント』

今月の商売のヒント：【「集中ワード」で流れに乗る】

最近、時間を忘れてまで何かに没頭したことがあるでしょうか。そこで今回は仕事に集中するためのヒントです。時間の感覚がなくなるほどある行為に没頭した状態を「フロー状態 (flow=流れる)」と呼ぶそうです。つまり流れに乗っている状態のことです。スポーツ選手がよく「無心で集中できました」と言ったりしますが、フロー状態では常に高い集中力を発揮できるので、パフォーマンスが向上して良い結果が出せるのでしょ



う。さらに没頭しているフロー状態から一時的に起こる極限の集中状態を「ゾーン」と呼ぶそうです。動いている相手やボールが止まって見えたり、視覚や聴覚が非常に鋭くなったりするのは、「ゾーンに入った」ということです。

一流のスポーツ選手は自分でその状態を作り出せるので、ある程度意識的にゾーンに入ることができるといわれています。ゾーンを作り出す方法は人によりますが、ラグビーの五郎丸選手の「ルーティン」は、まさにゾーンに入るための集中の儀式でしょう。



以前は「フロー状態」も「ゾーン」も才能のひとつだと考えられていました。しかし、さまざまな分野で集中力とパフォーマンス向上の検証がなされ、現在ではトレーニングや工夫次第である程度、集中力をコントロールできるとされています。一流アスリートのようにはいかなくても、集中力を高めるちょっとしたコツを覚えておいて、仕事がかどらないときに試してみたいはかがでしょう。

おすすめは「集中ワード」。集中ワードとは自分のやる気を高める言葉です。あらかじめ紙に集中ワードを書いておき、集中力が落ちてきたらそれを見ます。「達成したらおいしいものを食べに行く」などの自分へのごほうびや、「がんばれ!」「絶対達成!」「俺ならできる!」といった自分への励ましは想像以上にやる気を刺激するそうです。ちなみに印刷された文字より、自分の手書き文字を見たほうが脳は反応しやすいとか。商売の流れに乗るために今すぐ始められる方法ですね。

トレンドを斬る!

昨年、東京浅草にオープンした『まるごとっぽん』は日本の「地域の魅力」を体験できる商業施設です。生鮮食品から伝統

工芸品まで、津々浦々の「掘り出し物」を紹介しています。全50店舗のうち東京初進出となるのが約8割で、地方創生の足掛かりとして知る人ぞ知る名店に腕試しの場を提供しています。まずは首都圏に住む日本人をターゲットに地方活性化を目指しつつ、東京オリンピックに向けて外国人観光客にも日本の懐の深さを見せる場となりそうですね。



トナリの本棚



【身近な人が亡くなった後の 手続きのすべて】

普段は考えたくない「そのとき」の参考書として作られた実用本です。各種行政や金融機関などの手続きや届出を豊富な例示を掲載して分かりやすくまとめてあります。いざというときに頼りになる虎の巻です。

(税)池田会計事務所

〒060-0062

札幌市中央区南2条西5丁目 サワード南2西5ビル

電話：011-231-5240

FAX：011-231-7207

mail：ikeda-p-ac@mx6.et.tiki.ne.jp

事務所ブログ：<http://cpa-ikeda.sblo.jp>